



遠山 優太 議員

地域活性化と人口減少 対策の基盤づくりを

地域おこし協力隊の増員を目指し、移住定住促進事業の大幅な拡充を計画。専門知識やスキルを有した人材の採用に期待。



中原 浩一 議員

自治会活動費 5年で減額50%なら支援員を！

自治会は自治体（和寒町）の屋台骨。減額を進めるのであれば、各自治会活動維持のための支援員（町職員）を配置し、サポートするべき。



池澤 哲也 議員

ふくしのまちで活性化 誰もがうらやむ町へ！

福祉を核とした、かつてない町づくりが本格的に始動。人口減少対策や活性化に向け、小さな町の大きな挑戦に期待！



石田 利美 議員

ふくしのまちづくりの 今後の行方は

ふくしのまちづくり構想ができ令和6年から進めていくが、今後、大きな投資に見合った利用者のメリットにつながるのか調査すべき。

全議員8名で考える

新年度予算の注目点や課題は？

最小の費用で最大の効果をあげることができるか。

今後、事業が適正に行われているか注視していきます。



村岡 敏一 議員

近年の熊の目撃情報多数。 町民の安心安全を

各地でクマによる人身被害が発生。本町でもクマが道路や宅地近辺の横断目撃もある。最も効果的なクマ対策、共生社会は。



酒向 勤 議員

介護従事者等資格取得 と確保、定住費助成

ふくしのまちづくりを進めるためにも人材に対する更なる助成が必要です。



小野田 久美子 議員

若い人に選ばれるまち になるための対策を

若い人が和寒町で子どもを産み育てたいと思えるように、更なる子育て対策の充実や魅力あるまちづくりは急務。



窪田 裕二 議員

現実性のある「ふくし 構想」の構築を

これから、「ふくしのまちづくり構想」を核として和寒町は大きく変わろうとしている。今後は、進展成る議論が必要。